

浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No. 1 0 2 6 2 0 2 1 . 0 1 . 2 0 (水)

ホルガー クナーク 2020~21 年度 RI 会長

RI2620 地区ガバナー 志田洪顕(静岡ロータリークラブ)

Hamamatsu Harmony RC Weekly Bulletin

会長挨拶

山口勝義

先日、会社の朝礼で人事の新卒採用担 当者がスピーチしていましたが、コロナ 禍で選考は全てリモートとなり、面接で は学生が学生生活の経験やエピソードが 少なく、自己 PR が大変そうであるとのこ



とでした。若者にはとってはとても貴重な時間です。や れる時にやるべき事、やっておきたい事を自らの意思 で経験していくことは自立心等の内面の成長を促しま す。この厳しい環境においても、知恵を絞ってできるこ とに精一杯チャレンジして悔いのない時間を過ごして ほしいと思うとともに、早く窮屈でない環境に戻って いくことを願います。

今年一年がスタートして、またさらに制限が厳しく なる方向に向かっています。特に会話による飛沫感染 は厳重に注意しなければならない事項となっていて、 例会においても度々その在り方を考えさせられます。 世の中ではリモート環境による会議や営業活動などが 普及して、大変効率的になっています。一方では、ちょ っとした会話がしづらくなり、非効率が故の価値が見 過ごされる状況になっています。この非効率さや無駄 と言われがちな遊びというものに大事な意味があると 思いますし、皆さんもそうお感じになっているのでは ないでしょうか。緊急でなく重要な事柄や会話もつい 先延ばしされるかもしれません。せっかく例会に出席 して顔を合わせることはできても、会話を慎まなけれ ばならないのはオンラインと違いがなくなってしまい ます。難しい問題ではありますが「黙食」を守りながら も、十分に注意を払い、ちょっとした会話も大事にする 意識をもってはどうでしょうか。そうすれば以前より 大切な意思疎通と相互理解が進み、リアル例会の場の 価値も高まると思います。

また、ひとつの思い付き的な案ではありますが、毎例 会(または不定期)で抽選にてフリートークをする機会 を設けてはどうでしょうか。

本日はムンド・デ・アレグリア校の新奨学生の紹介と近 況報告があります。早く交流ができる環境に戻ること を願います。本日はそのイメージに役立てましょう。

ゲスト

松本雅美様(ムンド デ アレグリア学校校長) 杉浦 仁様(静岡第5グループガバナー補佐) 山田喜康様(静岡第5グループIM実行委員長)

プログラム

「ガバナー補佐訪問」

一番大事なのは、クラブ です。ふさわしい人を誘 い、会員になって、ロー タリーを勉強してもらう。 得を身につけ、紳士淑女 になれば、それがステー タスになるはずです。



今年度の IM は中止とさ せていただきますので、 ご理解をお願いします。



プログラム

「ムンド奨学事業」





欧米諸国と同じく ブラジルの学校も 生徒が校内清掃をすることはありません

自分達の学校は自らの手で きれいに保つという日本の習慣を 校長の説明で、保護者に浸透させ 反感を乗り越え 今ではムンドの習慣となっています

幹事報告

配布物;会員満足度アンケートと提出用 封筒、望月会員への写真付きメッセージ カード送付のご報告、次週例会のご案内

例会前に、松本校長 と山口会長により 新奨学生協定書調印 のご報告



スマイル

安間みち子・中村皇積(杉浦ガバナー補佐 山田 IM 実行委員長、ようこそお越しくださ いました。心より歓迎いたします)

山口勝義・影山香織/高部千奈美・井口眞孝 (杉浦ガバナー補佐、山田 IM 実行委員長、 松本校長、本日はお越しいただきありがと うございます。会員一同楽しみにしており ました。本日はよろしくお願いします)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp